

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： レディオナノ生理学による脳神経機能の解明
2. 研究代表者： 山下 貴之（藤田医科大学 医学部 教授）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

現代の神経科学は、光の利用を中心とした技術革新により発展してきた。ところが、光が届かない脳深部では研究が遅れており、精神疾患の根治が難しい一因となっている。本課題は、独自に開発した「X線光遺伝学」に新たにナノ電極による細胞内記録を統合させた「レディオナノ生理学」を創成することで、組織深度にとらわれない次世代の脳神経機能解析法を確立し、脳神経機能の理解を飛躍的に向上させることを目的としている。フェーズ1では、いくつかの副産物的な成果は出ており、メイン目的のX線光遺伝学の展開に関してはプレリミナルな結果として、深部ホールセル記録に成功した。フェーズ2では、提案しているプロジェクトが挑戦的であるゆえに難しいことは理解できるが、リスクを恐れず果敢に挑戦していただくことに注力いただきたい。

以上